

食事編⑧

食器に顔を近づけて、
前かがみの姿勢で食べる子って

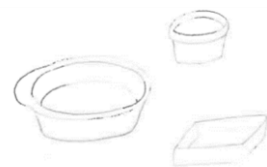


どんな時？こんな理由かな？

- 食べ物を上手にすくえない。
- 食べ物を口まで上手に運べない。
- ▲姿勢を保つことが難しい、
道具を使うと、姿勢が崩れしまう。
- ★椅子と机の高さが合っていない。

こんな支援が助かります！

- 食べ物をすくいやすいように食器・食具を工夫する。(角が直角のグラタン皿やお弁当箱のような食器を使うなど)



- スプーンを持ちやすく工夫する。(絵を握りやすいように太くする。スプーンが口に運びやすいように角度をつける)

- ▲足が床にしっかりつくようにする、横に肘がついている椅子にするなど、姿勢が安定しやすい工夫をする。

- ★「姿勢・運動編① 姿勢が崩れてしまう子って」参照。

食事のヒント

- ・食事以外の場面で、全身運動や手先を使う遊びを通して、体と手先を育てていけると良いでしょう。
例：公園の遊具（ジャングルジム・鉄棒・うんていなど）で、体全体を使う遊びを取り入れましょう。
砂遊びでの時にスコップで砂をすくったり、お絵描きで丸を描くような遊びを取り入れましょう。
- ・「姿勢・運動編① 姿勢が崩れてしまう子って」「食事編① 手づかみ食べが多く、食具を使わない子って」の食事のヒントも参考にしてみましょう。